

かみだな まい さほう
神棚のお参りの作法

かる じぎ
軽くお辞儀をする。



はい れい
2 拝 (2 礼)



かみだなはいし そうじょう
神棚拝詞 奏上

かみだなはいし
神棚拝詞

こ かむどこ まし か かしこ あまてらすおおみかみ
此の神床に坐ます 掛けまくも畏き 天照大御神

うぶすなのおおかみたち おおまえ おろが まつ かしこ かしこ もう
産土大神等の大前を拝み奉りて 畏み畏みも白さく

おおかみたち ひろ あつ みめぐみ かたじけな まつ たか とうと みおし
大神等の広き厚き御恵を辱み奉り 高き尊き神教えのまにまに

なお ただ まごころ まこと みち たが
直き正しき真心もちて 誠の道に違うことなく

お も わざ はげ たま いえかどたか み すこやか
負い持つ業に励ましめ給い 家門高く 身健に

よ ひと つ たま かしこ かしこ もう
世のため人のために尽くさしめ給へと 畏み畏みも白す



はい れい
2 拝 (2 礼)



はくしゅ
2 拍手



かんしゃ きも の ねが こと
感謝の気持ちを述べる。願い事をする。



はい れい
1 拝 (1 礼)



かる じぎ
軽くお辞儀をする。